

# 江井島中学校区 補導委員会だより

令和2年(2020年)  
12月  
江井島中学校区補導委員会  
事務局 江井島中学校  
TEL 078-918-5885  
FAX 078-918-5886

今年もいよいよ残りわずかとなりました。皆様方におかれましては、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。日頃は我々補導委員会の活動にご理解、ご支援を賜り、まことにありがとうございます。

さて、小・中学校は、12月25日(金)から1月6日(水)まで、冬休みを迎えます。しかし、兵庫県内の新型コロナウイルスの新規感染者は、1日100人を超える状況が続いています。皆様や大切な方の生命を守るためにも、感染拡大を食い止めなければなりません。感染拡大を食い止める、今が正念場です。

「江井島はひとつ」を合言葉に、新型コロナウイルス感染拡大を食い止めましょう。

## 小学校より 新たな見守り

日頃より、スクールガード江井島小学校区の皆様をはじめ、PTA愛護部の皆様、地域の皆様には、児童の安全にご尽力いただき、誠にありがとうございます。

さて、寒気いよいよ厳しくなりましたが、子どもたちは、寒さにも負けず、学校でも地域でも元気に遊んでいます。コロナ禍のなか、多くの行事が中止・縮小を余儀なくされていますが、11月の音楽会では、久しぶりにがんばる子どもたちの姿を保護者の方々にみていただくことができました。

本校では、10月・12月に3、4、6年生を対象に、「スマホやネットに潜むキケン」をテーマにした学習を行いました。専門の方から小中学生の間で起こっている具体的な事例についてお話いただき、これからネットやスマホを安全に使うための知識と危険性について学びました。多くの事例に共通するのが、保護者や周囲から見えにくい点です。ネットを通じて学校外の人も関わったり、昼夜を問わず友だちとつながったりしています。子どもたちがどんな利用をしているのか、そのアプリではどんなことができるのかなど、わからないことが多数ある状態では、子どもたちに注意喚起しきれない事が起こってくるのでは、と危惧しています。大きな犯罪に巻き込まれ、悲しい思いをする子どもをださないためにも、スマホやネットに関する知識を少しでも増やして、新たな視点で子どもたちを見守る必要があると考えています。

江井島校区では、保護者や地域の方々から毎日子どもたちにお声がけをいただいています。今後も子どもたちの表情やちょっとした変化に気を配っていただき、見守ってくださいますようよろしくお願いいたします。

## 中学校より

平素より本校の教育活動にご理解、ご協力いただきまして誠にありがとうございます。また、地域の皆様、保護者の皆様には生徒たちの安全な生活のためにご尽力いただきましてありがとうございます。

さて、例年より短い夏休み期間を終え、長い2学期も終わろうとしています。新型コロナウイルスの脅威はまだまだ続いています。工夫をこらしながら3年生は修学旅行、2年生はトライやる1DAYとして延期していた行事を行いました。また行きたい、たくさんの事を学べたという満足度の高い結果になりました。



近年全国的にSNSでのトラブルは後を絶えません。言葉の暴力、睡眠への影響、学習意欲の低下、それに加え金銭的なトラブルなども増えてきています。正しいSNSの使い方ができるように子ども達を見守っていきましょう。

また、長期の休業により生活のリズムが崩れがちになる時期です。学校を離れた地域に帰るこの2週間は、保護者の皆様、地域の皆様の見守りのもと、子どもたちが健やかに生活を送れるようにご協力ください。



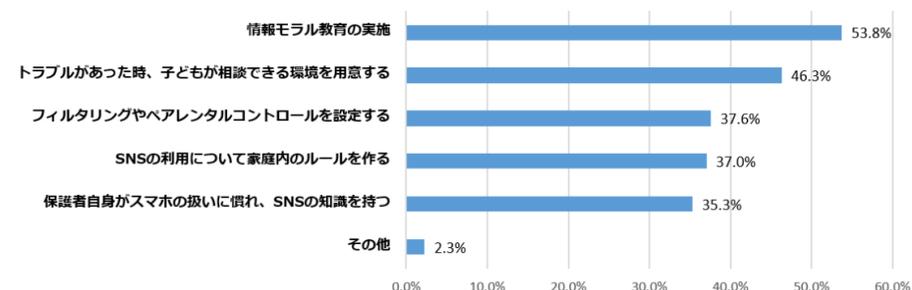
## 校区補導委員より

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)に翻弄され続けた2020年でしたが、年の瀬まで残り僅かとなりました。今年度は様々な学校行事、地域活動等が自粛という形で制限されストレスを抱えている子供たちも多くいると思います。最近の新規感染者の傾向として大都市の歓楽街から家庭内、職場、高齢者施設や病院などが主な感染の場となっています。全国各地では最多更新が相次ぎ、年末年始も子供たちが自宅で過ごす機会も多くなることが予想されます。補導委員会では、地域において、**補導活動や危険箇所の巡回を通して子供たちに積極的に「声かけ」**を行い、「地域ぐるみで人を育てる」活動を進めながら、青少年の非行防止や健全育成に努めていますが、本年度に於いてはコロナ禍による外出機会の減少もあり、校区内では目立った問題はなかったように思います。**子供たちを非行や犯罪被害から守る**ためには、家庭や学校、警察だけでなく、地域や社会全体が協力し、様々な取組を進めることが必要となります。特に**社会現象化するスマホ問題は保護者が適切に管理**することが重要です。インターネット上の世界には、子供たちにとって役立つ情報がたくさんある一方で、悪影響を及ぼす有害な情報も数多く存在します。中でもLINEを含む、SNSなどのコミュニケーションツールはトラブルや犯罪に巻き込まれるリスクもあり、**家庭内での子供との「対話」＝「声かけ」**を通して**些細な変化を見逃さない**ようお願いいたします。江井島校区では少年非行に対する啓蒙活動、登下校時のスクールガード、小・中学校・地域パトロール活動、消防団、愛護部など各種団活動など、地域安全に対する情報の共有化に取組んでいます。地域の皆様、保護者の皆様、子どもの安全に対する取組みについてのご理解、ご協力をお願いします。

参考 【調査結果】インターネットより抜粋 2020年7月28日 配信

### SNSトラブルを回避するには「情報モラル教育の実施」が53.8%

SNS上での子ども同士のトラブルや犯罪に巻き込まれる事件に対して重要だと思う対策は？



## おわりに

スマートフォンの普及により、子どもたちが大きなトラブルに巻き込まれないように、学校でも指導はしておりますが、**ご家庭での使用ルールをしっかりと決めて下さい。**

また、皆様の見守り活動のお陰で江井島中学校区内での不審者や変質者情報は、他校区に比べしても非常に少ない状況です。安心して子どもたちが生活出来る町づくりに感謝しております。今後も子どもたちの見守り活動と何か気になることがございましたら情報の提供を宜しくお願い致します。